

全業種

回答数361社

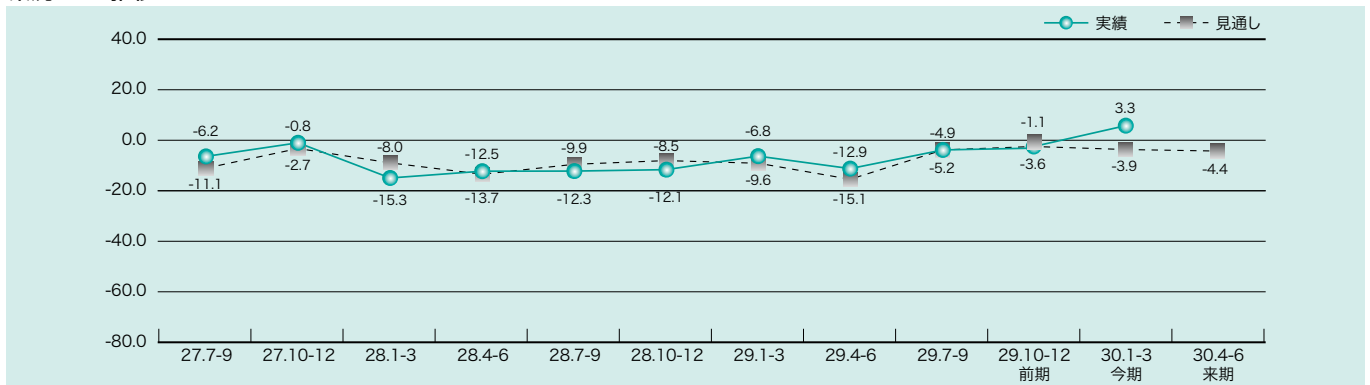
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは3.3。前期より改善。

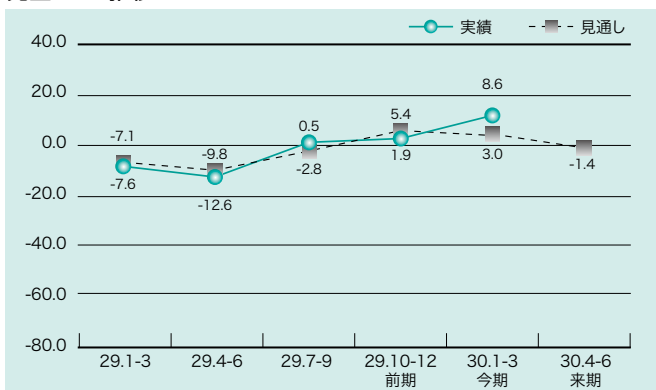
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲4.4。来期は悪化の見通し。

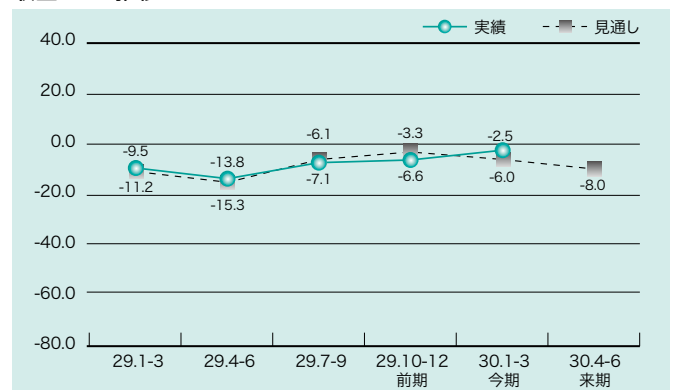
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年			平成30年		来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
業況	▲12.3	▲12.1	▲6.8	▲12.9	▲5.2	▲3.6	3.3	▲4.4
売上	▲4.4	▲7.4	▲7.6	▲12.6	0.5	1.9	8.6	▲1.4
収益	▲8.7	▲8.2	▲9.5	▲13.8	▲7.1	▲6.6	▲2.5	▲8.0
資金繰り	▲9.0	▲12.9	▲13.4	▲6.4	▲4.9	▲8.8	▲4.4	▲6.6
在庫	▲2.4	2.4	4.6	2.3	3.4	3.0	▲0.9	▲3.1
設備	▲8.4	▲6.3	▲3.7	▲5.8	▲8.9	▲9.1	▲10.9	▲8.6
人手	▲26.3	▲27.7	▲35.0	▲28.7	▲37.7	▲43.3	▲41.6	▲36.0

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 平成30年3月1日~7日
- 調査対象企業 361社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設不動産業	その他	合計
企業数(社)	136	33	73	32	85	2	361
構成比(%)	37.7%	9.1%	20.2%	8.9%	23.5%	0.6%	100.0%

製造業
回答数136社

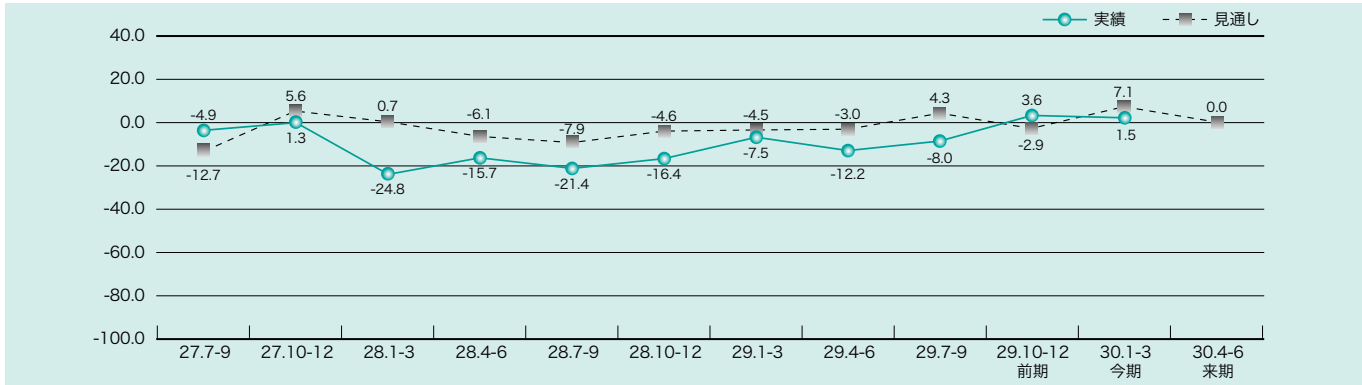
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは1.5。前期より僅かに悪化。

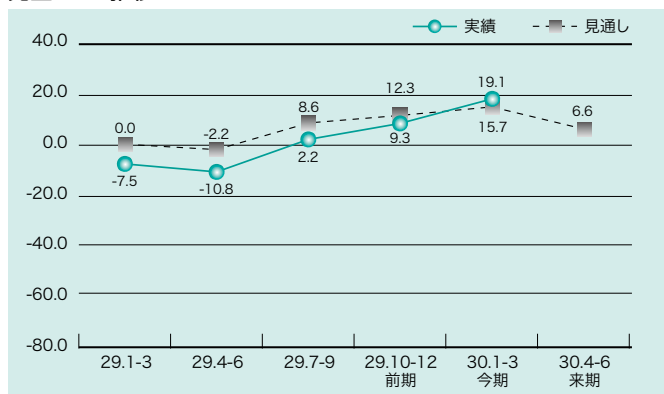
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは0.0。来期は僅かに悪化の見通し。

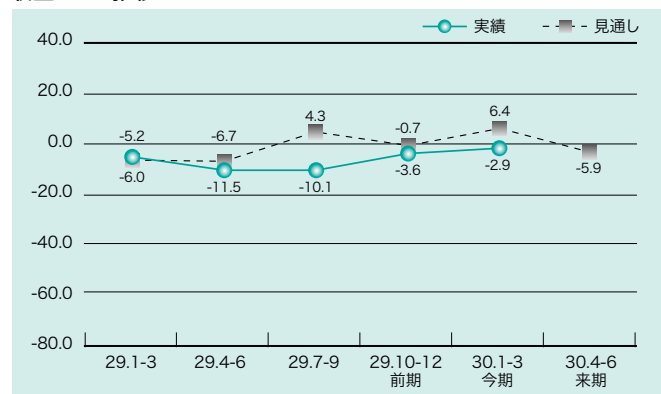
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



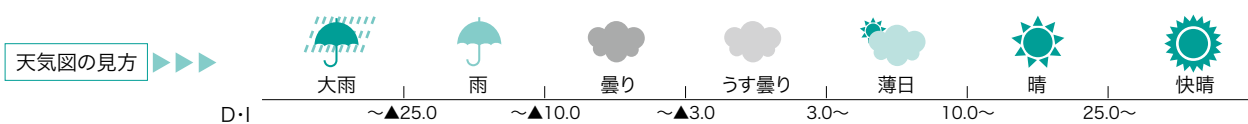
収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月
業況	▲21.4 	▲16.4 	▲7.5 	▲12.2 	▲8.0 	3.6 	1.5 	0.0
売上	▲9.8	▲7.5	▲7.5	▲10.8	2.2	9.3	19.1	6.6
収益	▲12.1	▲8.2	▲5.2	▲11.5	▲10.1	▲3.6	▲2.9	▲5.9
資金繰り	▲10.6	▲11.9	▲8.2	▲4.3	▲6.5	▲7.1	▲7.4	▲4.4
在庫	▲1.5	6.0	6.7	2.2	4.3	5.8	▲0.7	▲4.4
設備	▲7.6	▲4.5	3.7	0.0	▲10.9	▲8.6	▲9.6	▲9.6
人手	▲22.7	▲20.1	▲30.6	▲25.9	▲41.3	▲47.1	▲48.5	▲42.6

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



<D・Iとは> D・Iとは業況(業界の景气)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。
D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

卸売業
回答数33社

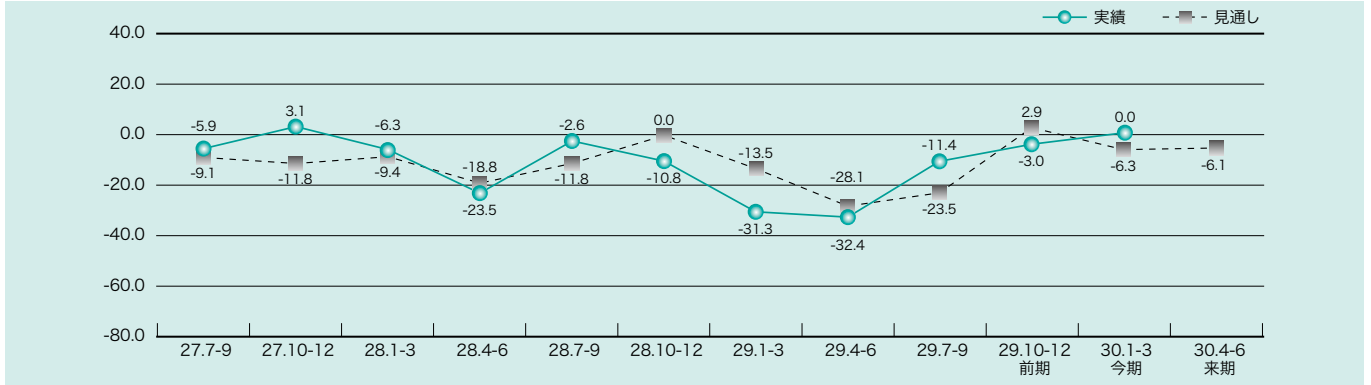
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは0.0。前期より若干改善。

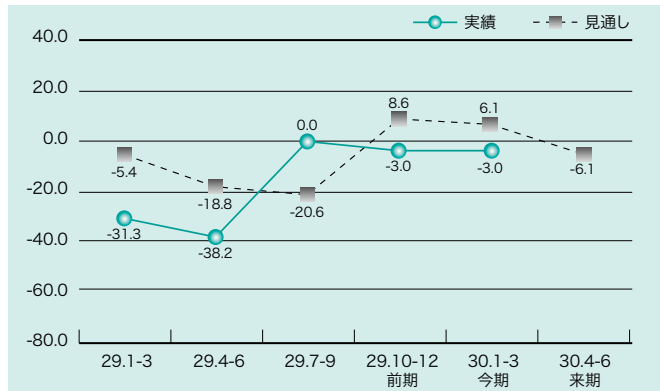
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲6.1。来期は悪化の見通し。

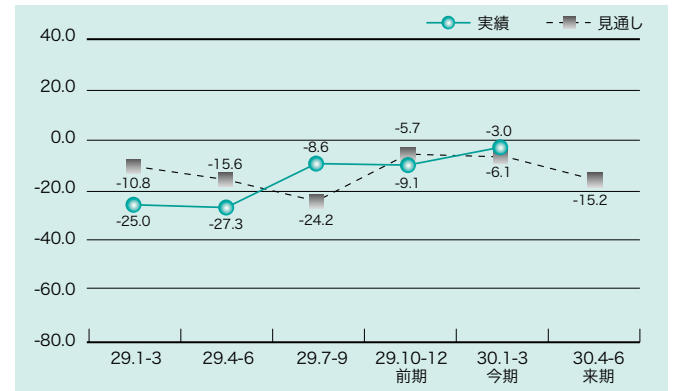
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成30年1-3月	4-6月
業況	▲2.6 	▲10.8 	▲31.3 	▲32.4 	▲11.4 	▲3.0 	0.0 	▲6.1
売上	5.3	5.4	▲31.3	▲38.2	0.0	▲3.0	▲3.0	▲6.1
収益	▲2.6	0.0	▲25.0	▲27.3	▲8.6	▲9.1	▲3.0	▲15.2
資金繰り	▲13.2	▲5.4	▲25.0	▲11.8	▲8.6	▲15.2	0.0	▲6.1
在庫	▲15.8	▲2.8	3.1	3.0	2.9	6.3	▲3.1	▲3.1
設備	▲2.6	▲2.7	▲9.7	▲14.7	▲11.8	▲15.6	▲21.2	▲9.1
人手	▲15.8	▲18.9	▲18.8	▲20.6	▲37.1	▲36.4	▲30.3	▲30.3

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業 回答数73社

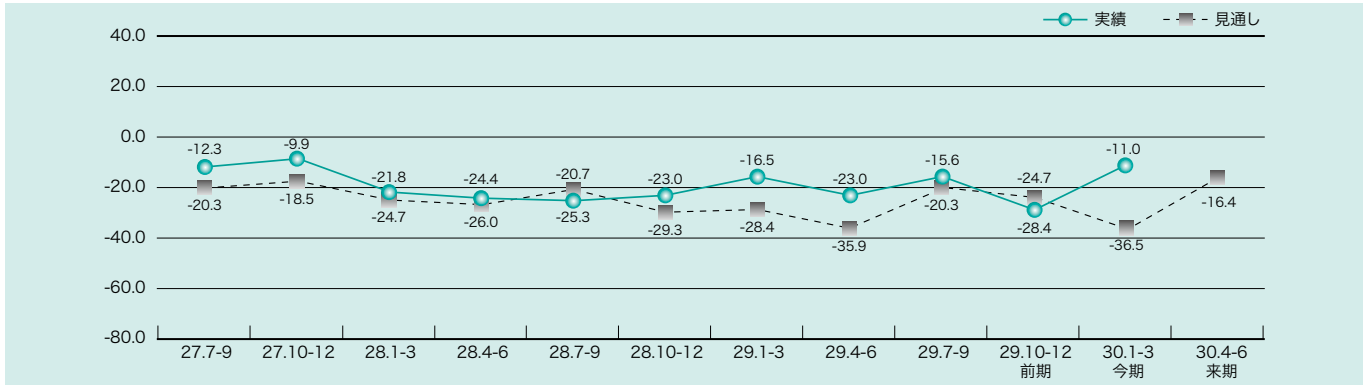
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは▲11.0。前期より大幅に改善。

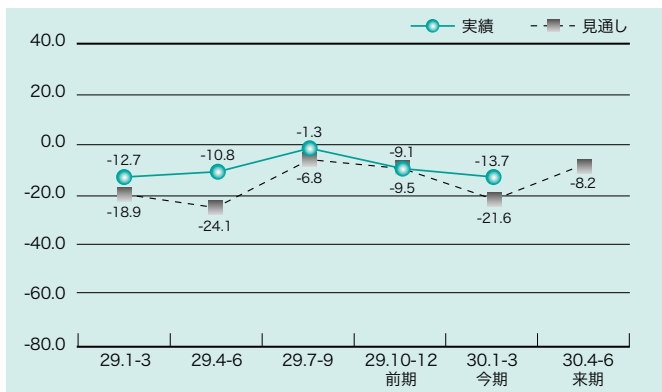
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲16.4。来期は悪化の見通し。

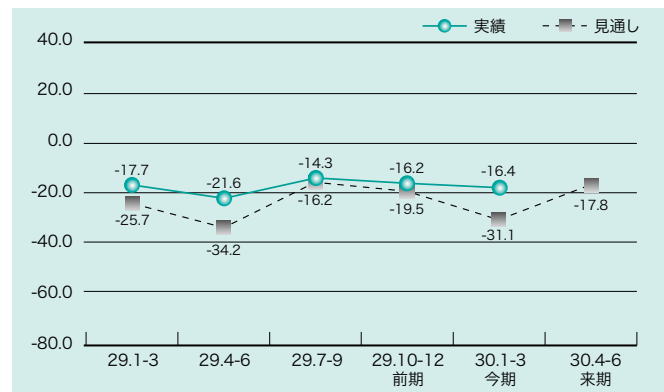
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年			平成30年		来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
業況	▲25.3 	▲23.0 	▲16.5 	▲23.0 	▲15.6 	▲28.4 	▲11.0 	▲16.4
売上	▲13.3	▲16.2	▲12.7	▲10.8	▲1.3	▲9.5	▲13.7	▲8.2
収益	▲22.7	▲18.9	▲17.7	▲21.6	▲14.3	▲16.2	▲16.4	▲17.8
資金繰り	▲20.0	▲28.4	▲21.5	▲14.9	▲7.8	▲27.0	▲16.4	▲23.3
在庫	5.3	8.1	11.4	10.8	13.0	14.9	9.6	5.5
設備	▲13.3	▲14.9	▲10.1	▲9.5	▲7.8	▲10.8	▲9.6	▲8.2
人手	▲28.0	▲36.5	▲30.4	▲29.7	▲24.7	▲27.0	▲28.8	▲23.3

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数32社

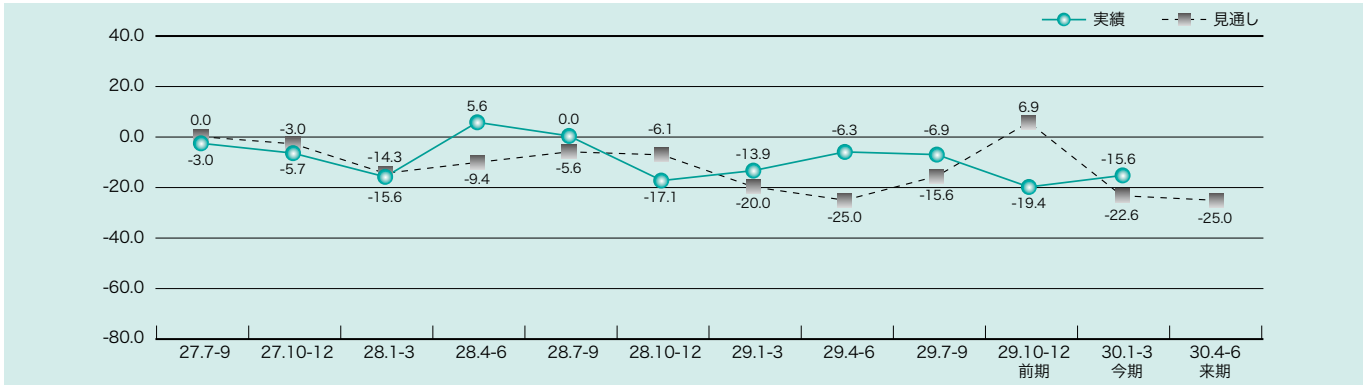
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは▲15.6。前期より若干改善。

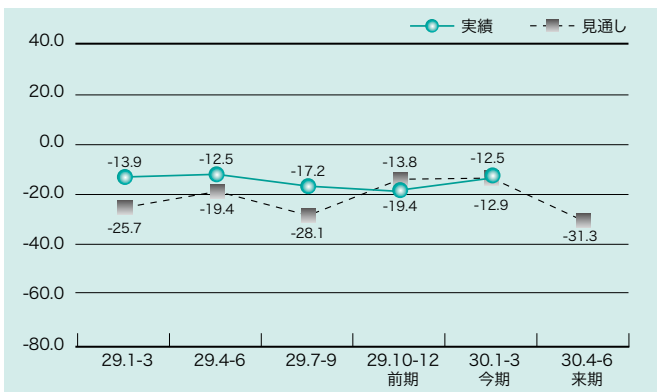
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲25.0。来期は悪化の見通し。

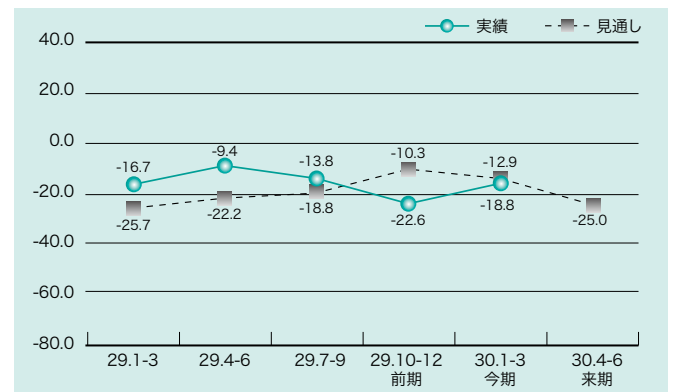
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成30年1-3月	4-6月
業況	0.0	▲17.1	▲13.9	▲6.3	▲6.9	▲19.4	▲15.6	▲25.0
売上	▲6.1	▲34.3	▲13.9	▲12.5	▲17.2	▲19.4	▲12.5	▲31.3
収益	▲6.1	▲22.9	▲16.7	▲9.4	▲13.8	▲22.6	▲18.8	▲25.0
資金繰り	6.1	▲17.1	▲19.4	▲9.7	▲3.4	▲22.6	▲9.4	▲9.4
設備	▲12.9	▲2.9	▲8.8	▲10.3	▲7.1	▲9.7	▲6.3	0.0
人手	▲34.4	▲37.1	▲44.4	▲40.0	▲46.4	▲61.3	▲50.0	▲50.0

(注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業
回答数85社

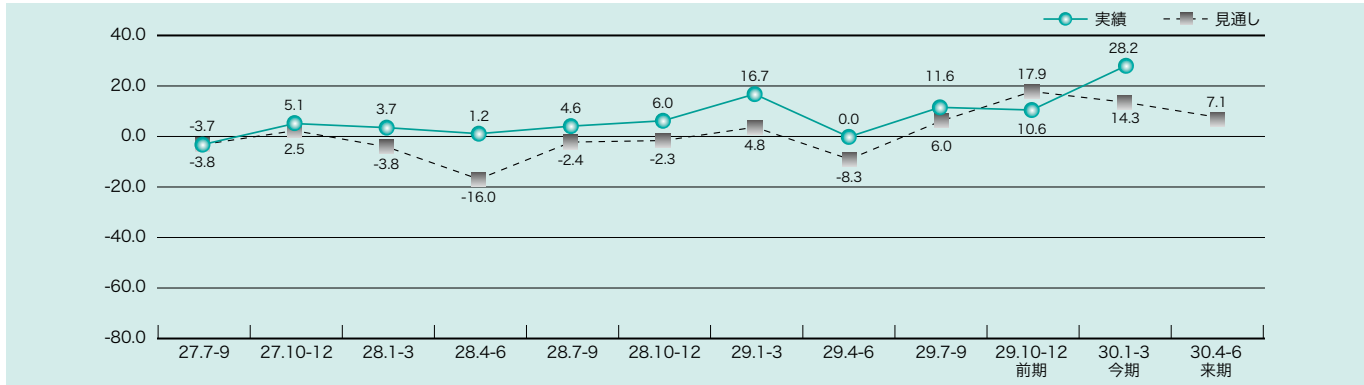
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは28.2。前期より大幅に改善。

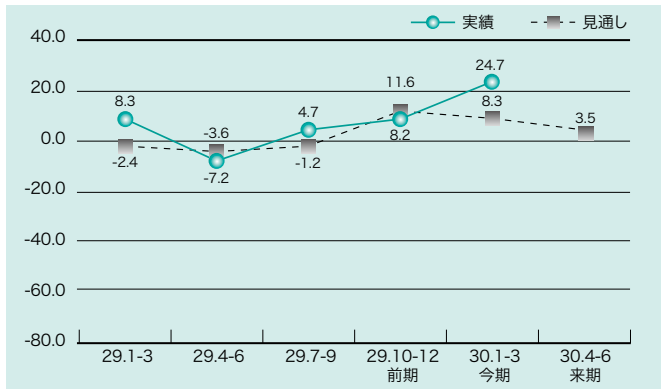
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは7.1。来期は大幅に悪化の見通し。

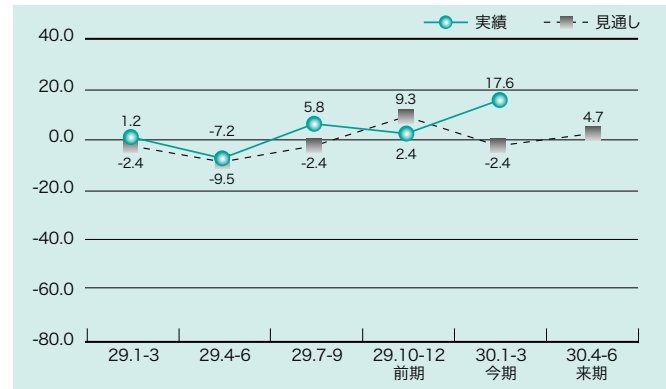
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	平成28年		平成29年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	平成30年 1-3月	4-6月
業況	4.6	6.0	16.7	0.0	11.6	10.6	28.2	7.1
売上	9.2	6.0	8.3	▲ 7.2	4.7	8.2	24.7	3.5
収益	5.7	3.6	1.2	▲ 7.2	5.8	2.4	17.6	4.7
資金繰り	▲ 1.1	▲ 2.4	▲ 4.8	1.2	1.2	10.6	11.8	3.5
在庫	▲ 6.0	▲ 6.0	▲ 8.8	▲ 7.4	▲ 6.0	▲ 12.0	▲ 8.4	▲ 7.2
設備	▲ 5.9	▲ 4.5	▲ 6.1	▲ 8.2	▲ 6.3	▲ 4.8	▲ 11.3	▲ 9.7
人手	▲ 31.0	▲ 31.0	▲ 48.2	▲ 31.3	▲ 40.7	▲ 47.1	▲ 41.2	▲ 31.8

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。